

基本施策3, 4に対する対応状況

基本施策番号・名称	意見No.	意見元	確認事項等	担当課
30 地域特性を生かしたまちづくりの推進	1	特別委員会	まちづくり条例について、現状と課題の中に「見直しに向け研究することが求められている」とあるが、町としてどういった部分の見直しを求められていると考えているのか？	都市計画課
		回答	記載を改め、今後も関係各課と連携のうえ、適正な条例運用に努めてまいります。	
	2	特別委員会	町内の官民施設に対するユニバーサルデザインに関する実態を把握するための調査をしているのか？	都市計画課
		回答	県条例に基づき県で把握しています。民間の施設に関しましては、まちづくり条例の対象となる建築物について、神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例に定められているとおり、障がい者等に配慮した整備を指導しています。	
	3	特別委員会	県道311号でガードレールと電柱の間をベビーカーが通れないケースもある。チェックをすべき。	都市計画課
		回答	県道については神奈川県が整備をしているため、県道に係る内容については県に個別に要望をしております。	
	4	特別委員会	年に1回はまちづくり審議会を開催し、まちづくりに関する意見を聞いた方が良い。	都市計画課
	回答	まちづくり条例上に規定されている開催に係る諮問案件が発生した場合に、開催するべきだと考えております。		
31 魅力ある公園の創出	5	特別委員会	公園維持管理を町民と協働して進める上で、管理協定を結んでいる他の公園でも一定金額の謝礼を出しても良いのではないのか？	都市計画課
		回答	謝礼をお支払いしている木古庭町内会は草刈りや清掃だけではなく、公園内の公衆トイレの管理等も実施しており、管理の手間が大きいことから謝礼を支払っております。その他の自治会についても、自治会に協定内容の継続的な履行が可能か等を考慮しつつ、管理内容の強化や謝礼の支払いについても検討を進めます。	
32 水辺環境の整備促進	6	特別委員会	河川の治水について県はどこまで認識しているのか？堆積物の除去等、県に対して協力要請をするべきだ。	道路河川課
		回答	県は、「かながわの川づくり計画」に基づいて、整備・維持管理を行っております。堆積物の除去等は、要望箇所を現地確認し、必要に応じて実施しています。	
33 計画的な幹線道路の整備	7	特別委員会	都市計画道路の整備について交通安全等の観点から重点的に整備を行う計画を作ることはしないのか？	都市計画課
		回答	都市計画道路の整備によりその路線を利用する車両等が増加し、周辺の狭小な道路を通行する車両等が減少することで、結果的に交通安全が向上すると考えられることから、現時点の計画でも交通安全に一定の効果があります。 また交通安全のための整備については、建築基準法及び葉山まちづくり条例に基づく道路幅や、同じく葉山まちづくり条例に基づくすみ切り、ガードレール等の安全施設の確保により推進されている状況から、都市計画道路の整備計画について交通安全等の観点から再度見直しを行う機会を捉え整備して参ります。	
34 安全で快適な町道の確保	8	特別委員会	交通安全の観点などで重点を決めて優先順位をつけた計画を立てた方が良い。	道路河川課
		回答	優先させるべきは歩行者等の安全と考えておりますが、交通安全整備については、多岐にわたる施策整備のため、優先順位をつける計画は難しいと考えます。必要な安全対策を適正に進めてまいります。	
35 適切な橋りょうの維持管理	9	特別委員会	高架橋の数は把握しているか？無許可の橋もあるか？	道路河川課
		回答	町が管理する橋りょうについては、道路を跨ぐ橋は2橋ございます。なお、法定外水路の占用無届の橋は存在しており、公平性の観点からは正に取り組んでいる最中でございます。占用橋については、町が管理する橋ではないことから、本計画に記述することは、控させていただきます。	
36 公共交通の環境整備	10	特別委員会	向原のバス停は屋根の付け方がおかしい。	政策課
		回答	歩道幅員が狭く場所の確保が難しかったため、地権者と協議のうえエジョナサン駐車場の一部を無償で借りして設置しております。	
	11	特別委員会	道路の渋滞について、警察との連携をした方が良い。	政策課
		回答	過去に警察への信号機のタイミングについて要望した経緯がありますが、引き続き警察と連携を図ってまいります。	
	12	特別委員会	まず町の交通体系をどうするのかを考える必要があるのでは？	政策課
	回答	町全体の交通体系について、今後検討を進めてまいります。そのために、協議の場（地域交通会議）を立ち上げることを検討しています。		

		13	特別委員会	交通不便地などでは車両の購入代を払ってもやっているとこもある。 国からの補助金もでるのでは？	政策課
			回答	車両購入への国庫補助金はどのようなメニューがあるのか研究します。	
		14	特別委員会	国県道に自転車ゾーンのマークを勝手につけことは県に強く抗議してもらいたい。 あれでは歩行者が歩けない。町民は怒っている。	政策課
			回答	住民に対する認知度が低いと思われるため、警察に町民への周知を依頼したいと考えます。補足として、「自転車ナビライン」が正式名称になりますが、警視庁が自転車の安全な通行を促すことを目的に設置しています。この表示は自転車が通行すべき部分及び進行方向を明示するもので、法令の定めのない表示であり、新たな交通方法を指定する意味はありません。また、自転車ナビラインは、「自転車優先」など法令上自転車を保護する意味はありません。	
37	農業・水産業・商業の 振興と連携の促進	15	特別委員会	葉山牛は平成17年度に商標登録されているので「葉山牛」とカッコを付けた方がよい。	産業振興課
			回答	カッコを付けた標記に改めました。	
		16	特別委員会	魚佃7種とは具体的に何の魚か？	産業振興課
			回答	漁協と相談のうえ、陸揚量の多いもの、種苗放流の対象としているものとして、わかめ、ひじき、さざえ、アワビ、ヒラメ、たこ、しらすの7種を取り上げました。	
		17	特別委員会	直売所に対する補助金は出ないのか？	産業振興課
			回答	水産・商工関係について、直売所には、葉山港の朝市や葉山ステーションなどが含まれており、直売所に対して一律の補助をする予定はありませんが、必要に応じて個別に対応したいと考えます。また、農業関係については、よこすか葉山農業協同組合に対して補助金を交付し、農産物直販加工推進事業や直売事業において、葉山町朝市・農産物加工施設の運営やよこすか葉山農業協同組合前で行われる朝市等の支援を行っています。	
18	特別委員会	行政の横連携が足りないように見える。	産業振興課		
	回答	葉山ステーションや葉山港の朝市など、商工会、農協、漁協などが連携して行っている事業が多くあり、ここに行政が積極的に関わっていきたくて考えております。 また、観光についても、昨年末にリニューアルした観光ガイドマップなどを通じ、ここの商店をはじめ、まちづくり協会の団体などと連携するきっかけができたと考えており、今後より一層連携を深めていこうと考えております。			
41	地域コミュニティの活 性化	19	特別委員会	拠点が無い自治会もあり、拠点の確保が必要。公民館のない自治体はあるか？	政策課
			回答	活動拠点の重要性については認識しております。神奈川県公民館連絡協議会の資料にて確認したところ、県内市町村で市町村立公民館及び類似施設を有しない自治体は1件ありました。	
43	行政組織の充実	20	特別委員会	職員が電話に出た際に、名前を名乗るよう徹底させるようお願いしたい。	総務課
			回答	電話対応について、指導してまいります。	